○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）(H29-R1)

	温室効果ガス排出量									原単位排出量				基本対策				特色取組				県事業参画			その他の温暖化対策			自己評価点数分布
事業所名	実施年度	目標設定	基準年度	基準値(t-CO2)	目標年度	目標値(t-CO2)	基準年度比(目標)	実績(t-CO2)	基準年度比(実績)	目標設定	基準年度比(目標)	基準年度比(実績)	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	調整後の基準年度比		
大王パッケージ株式会社	31		28	2,933	31	3,207	109.3%	2,876	98.1%	★	98.4%	88.9%	29	運用対策	推進体制の整備	IMS(統合ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ)の構築	29	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	ﾃﾞｲﾘｰｸﾞFAXｿﾌﾄ導入による受信FAXﾃﾞｰﾀの自動振分け、FAX機からのﾃﾞｰﾀ送信によるのﾍﾟｰﾊﾟｰﾚｽ化	29	森林認証制度	FSC認証に向けた社内体制の整備				81～100
													29-31	運用対策	運転管理	生産性向上、異常停止削減	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	EDI受注ｼｽﾃﾑの導入による受注ﾃﾞｰﾀの取り込み作業の効率化	30	森林認証制度					
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期保全活動と外注ﾒﾝﾃﾅﾝｽによる設備の維持管理	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	大卒ｲﾝﾀｰｼｯﾌﾟの実施当社ｸﾞﾙｰﾌﾟにおけるSDGsへの取組みを共有							
													29-31	運用対策	燃焼合理化	ﾎﾞｲﾗｰ3基 4回/年の燃焼調整を実施	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	営業活動における企画設計提案の実施							
													29-31	運用対策	伝熱合理化､ｱ加熱設備等	夏季･冬季用の圧力(蒸気･ﾎﾞｲﾗｰ)設定の実施											
													29-31	運用対策	伝熱合理化､ｱ加熱設備等	夏季･冬季用の圧力(蒸気･ﾎﾞｲﾗｰ)設定の実施											
													29-31	運用対策	伝熱合理化､ｱ加熱設備等	圧力設定によるﾎﾞｲﾗｰ運転台数(3台)の制御											
ﾀﾞｲｵｰﾍﾟｰﾊﾟｰﾌﾟﾛﾀﾞｸﾂ株式会社 島田事業所	31		28	35,011	31	33,179	94.8%	32,644	93.2%	★	93.9%	86.6%	29	設備導入	燃料の選択	ボイラーの燃料転換実施 （重油→都市ガス）	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	省エネに関するﾎﾟｽﾀｰを掲示(2回/年)し啓蒙活動を行った。	29-31	ふじのくにエコチャレンジ					61～80
													29-31	設備導入	照明設備	蛍光灯器具のLED照明化 外灯のLED化実施											
													29-31	設備導入	電気使用設備	高効率モーターへの置換えを実施											
													29-31	運用対策	推進体制の整備	環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑによる活動を実施											
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に、ボイラーの水質管理、ﾌｨﾙﾀｰの目詰りの除去、蒸気その他の熱媒体の漏えい部分の補修、設備の保守及び点検を実施。											
ﾀﾞｲｵｰﾍﾟｰﾊﾟｰﾌﾟﾛﾀﾞｸﾂ株式会社 富士事業所	31		28	9,559	31	9,708	101.6%	8,663	90.6%	★	97.0%	76.4%	29-31	運用対策	保守及び点検	照明器具のLED化 ﾌｨﾙﾀｰ等の定期ﾒﾝﾃﾅﾝｽ	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	通い袋の導入							41～60
													30	設備導入	熱利用設備	第一工場ﾎﾞｲﾗｰ更新											
													29-31	設備導入	電気使用設備	ﾓｰﾀｰの更新を計画して、高効率ﾀｲﾌﾟに交換を実施。											
													30-31	設備導入	電気使用設備	H31年度は未実施 （設備フローの見直し）											
													30-31	設備導入	電気使用設備	H31年度は未実施 （設備フローの見直し）											
大興製紙株式会社 本社工場	31		28	79,352	31	76,971	97.0%	70,430	88.8%	★	97.0%	93.7%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	原単位を基準とし、悪化要因を追及。エネルギー消費設備の効率維持を図る。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	2019年6月5日地域住民（17名）を招いて工場内パトロール、温室効果ガス削減状況他を説明。また意見交換を実施した。地域住民の意見（特に環境対策）は、貴重な意見として今後の運営に役立てる。	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	環境マネジメントシステム移行に合わせ、環境目的を地球温暖化防止、目標を県の温室効果ガス削減計画に準じた数値（年1%、3年で3%）に設定。				41～60
																-	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	2019年4月29日富士市大測にて、富士山麓ブナ林創造事業に7名参加。							
タイコエレクトロニクスジャパン合同会社 掛川工	31		28	14,007	31	13,587	97.0%	13,743	98.1%	★	95.5%	97.5%	29	運用対策	変換合理化､イ照明・事務機器	安全性を優先し夜間消灯できていなかった一部部署の照明を消灯することができた。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。								41～60
													29	設備導入	電気使用設備	新規ﾌﾟﾚｽ機を3台導入、2台入替えを実施した。機械はｲﾝﾊﾞｰﾀｰ制御で打ち出し速度を調整できるﾀｲﾌﾟを導入した。												
													29	運用対策	推進体制の整備	ISO14001 2015年版移行に伴い環境ﾏﾆｭｱﾙを改訂し、環境保全組織の見直しを行った。省エネルギー部会を設置し年間活動計画の策定を行った。												
													30	設備導入	照明設備	西ﾄﾞｯｸ、東ﾄﾞｯｸの高天井照明ﾒﾀﾙﾊﾗｲﾄﾞからLEDﾗﾝﾌﾟに26灯交換した。外灯照明も同様にLEDﾗﾝﾌﾟに6灯交換を行った。												
													30	設備導入	抵抗等電気損失防止	ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ対策として、夏季に運転台数が増加するﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾁｬｰの運転を手動で実施し、ﾃﾞﾏﾝﾄﾞｵｰﾊﾞｰとならないように調整した。												
													30	運用対策	運転管理	冬季は外気冷房を行い、必要のないﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄの停止を行った（12月,1月,2月）												
													30	運用対策	運転管理	高圧ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰはｲﾝﾊﾞｰﾀｰ機を活用し、必要が無い時は自動停止、圧力が落ちた時には自動運転する方法で稼動を行った。												
													31	設備導入	排熱回収設備	生産設備から出る排熱を利用し、別設備のヒーター電力の削減を実施した。												
ダイトーケミックス株式会社 静岡工場	31		28	10,117	31	10,196	100.8%	9,729	96.2%	★	97.0%	96.4%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	電気の使用量は継続的に収集実施 また、ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ監視し目標電力を超えないように設備の稼動を調整	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	ｸﾞﾘｰﾝﾎｰﾙに緑のｴｺｶｰﾃﾝを実施							61～80
													29-31	運用対策	保守及び点検	日常点検に基づきﾎﾞｲﾗｰの保守実施 蒸気の漏洩部分についても補修を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	既設の記録計3台をﾍﾟｰﾊﾟｰﾚｽの記録計に変更							
													29-31	運用対策	伝熱合理化､イ空調・給湯	事務所のｴｱｺﾝについては、冷房28度以上、暖房20度以下の設定で継続運用実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	集務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	年2回のｴｱｺﾝの簡易点検を実施							
													29-31	運用対策	変換合理化､ｱ電動力応用・電気加熱等	夏場に廃液焼却炉の自燃防止ﾌｧﾝを停止											
													29-31	設備導入	燃焼設備	廃液焼却炉のｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞを整備し、制御が安定するように行った。 廃液の配管の口径を大きくし、詰まりによる不要な停止を無くした												
													29-31	設備導入	電気使用設備	工水ﾎﾟﾝﾌﾟ3台について高効率ﾓｰﾀｰを導入											
													29-31	設備導入	電気使用設備	新規に増設した遠心分離機はｲﾝﾊﾞｰﾀｰを導入											
													29-31	設備導入	照明設備	新規に導入した照明はLEDを採用、また水銀灯の一部をLEDに変更											
													29-31	設備導入	照明設備	新規に設置した照明は、照度を考慮して設置											
大二製紙株式会社	31		28	9,572	31	9,500	99.2%	9,360	97.8%	★	91.6%	90.2%	29	設備導入	電気使用設備												21～40
													29	運用対策	運転管理	ニーダーの運転負荷を製品品質に応じて変化させた											
													30	設備導入	電気使用設備												
													30	設備導入	照明設備												
													31	設備導入	電気使用設備												
													31	設備導入	照明設備	一部照明をLED化した											
大日精化工業株式会社	31	★	28	16,493	31	15,361	93.1%	15,440	93.6%				29-31	運用対策	保守及び点検	真空乾燥器のパッキン交換による乾燥時間の短縮。 省エネVベルトの使用	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	磐田市環境保全推進協議会・中遠地域地下水利用対策協議会地下水涵養事業にて、間伐と植林をそれぞれ年1回行いました。	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	法令順守、エネルギー削減等の目標展開				61～80
													29-31	設備導入	照明設備	照明のLED化・省エネエアコンの導入	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	磐田市まち美化パートナー制度の一環で大池クリーン作戦を、それぞれ年1回行いました。							
													29	運用対策	変換合理化､ｱ電動力応用・電気加熱等	-	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	磐田市まち美化パートナー制度の一環でまち美化ウォークを、年1回行っていました。							
													31	運用対策	運転管理	水中ﾐｷｻのﾀｲﾏｰ運転。 コンプレッサーの稼働調整。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	磐田市まち美化パートナー制度の一環で不法投棄廃棄物除去を年1回行っていました。							
大日製紙株式会社	31		28	52,532	31	59,875	114.0%	56,061	106.7%	★	115.7%	97.0%	29	設備導入	電気使用設備	ドレン返送ポンプの更新を行った。					29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	2007年5月に所得。以降継続中。環境マニュアルを基に年度毎にエネルギー低減に向けた目標を設定し、達成に向けて活動した。				41～60
													30	設備導入	熱利用設備	蒸気を利用した保温設備を導入した。											
													30	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーエアー吐出口にインパルスノズルを設置した。											
													30	設備導入	照明設備	稼働時間が長く大型の照明から順次導入をおこなった。											

													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に、ボイラーの水質管理、伝熱面等に付着したばいじん及びスケール等の除去、フィルターの目づまりの除去、凝縮槽及び熱交換器のスケールの除去、蒸気その他の熱媒体の漏えい箇所の補修、照明器具及び光源の清掃並びに光源の交換等、設備の保守及び点検を行い、良好な状態に維持した。													
													30-31	運用対策	運転管理	負荷の状況に応じ、高効率の運転が維持できるよう運転管理を行った。特に、総合的なエネルギー効率を向上させるよう、負荷の状態に応じ、稼働台数の調整、稼動機器の負荷の適正配分を行った。												
太洋紙業株式会社	31		28	9,472	31	9,661	102.0%	9,548	100.8%	★	96.2%	94.2%	29	運用対策	推進体制の整備	省エネについての社内教育の実施及び新入社員への教育の実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。		29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001(環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ)の目的・目標実施計画で原単位年1%以上の削減を計画し、目標を達成した。				61～80
													29-30	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	流体配管の曲がりを減らす変更工事を実施し、配管抵抗を少なくして、ポンプ,インバータで回転数値の低減を図った。													
													30	運用対策	運転管理	空気圧縮機をインバータ仕様の機器に1部入替えて、既存の空気圧縮機の最高圧力設定を下げた。												
													30-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	三相電源の単価負荷を調査した。												
													31	運用対策	保守及び点検	ミウラサービスにて保守点検を実施												
大和製罐株式会社 大井川工場	31		28	24,559	31	23,030	93.8%	23,602	96.1%	★	99.5%	103.2%	29-31	設備導入	電気使用設備	スクリューコンプレッサー1台とターボコンプレッサーをターボコンプレッサー2台に更新、エアードライヤーをインバータータイプに更新									2896	20706	0.8431125	0～20
大和製罐株式会社　清水工場	31		28	14,005	31	13,173	94.1%	12,229	87.3%	★	99.4%	93.1%	29-31	運用対策	運転管理	・空冷式冷凍機（5台）の運転台数を、ライン稼働状況に応じて調整。（手動） ・冷却水ポンプモーターの運転周波数設定を季節毎に切り替え、電力削減を図った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	2019年3月、12月にクリアランドキャンペーン実施。								41～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	水冷式クーラー及びボイラーで空調を行っていたが、設備の効率及び劣化状況から、効率の良い空冷式エアコンに更新した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	工場全体で積極的に裏紙の使用を継続中。								
大和銀工株式会社	31	★	28	4,484	31	3,990	89.0%	3,648	81.4%				29	設備導入	電気使用設備	エアーブローをコンプレッサーからルーツブロアーに変更												41～60
													29	運用対策	保守及び点検	扇風機のインバーター化												
													29	設備導入	電気使用設備	エアースタンプハンマーの動力カイゼン　油圧⇒エアー												
																エアーモレ箇所の調査と修理												
株式会社タカギセイコー　浜北工場	31		28	3,696	31	2,897	78.4%	3,375	91.3%	★	98.0%	94.9%	29-30	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	生産設備である射出成形機の電熱ヒーター回路に関して不必要時ののこまめなOFFもしくは温度制御低下の励行	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	継続的な不良低減活動実施（部署別に活動）	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	社内環境監査員研修、社内環境委員会開催				41～60
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	大型冷暖房設備において設定温度を制限した。（勝手に変更できないようにした。）	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	夜勤勤務帯の稼動停止（残業、休日出勤の削減）								
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	休憩、時間外のこまめな消灯実施、蛍光灯からLED照明への移行												
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	電力会社のソフト使用し電気使用量の把握ができるようする。												
													31	運用対策	燃焼合理化	塗装設備ラインにおいてバーナー装置定期点検実施												
株式会社タカギセイコー　浜松工場	31		28	3,823	31	3,000	78.5%	2,630	68.8%	★	98.1%	99.7%	29-30	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	生産設備である射出成形機の電熱ヒーター回路に関して不必要時ののこまめなOFFもしくは温度制御低下の励行	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	継続的な不良低減活動実施（部署別に活動）	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	社内環境監査員研修、社内環境委員会開催				21～40
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	大型冷暖房設備において設定温度を制限した。（勝手に変更できないようにした。）												
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	休憩、時間外のこまめな消灯実施、蛍光灯からLED照明への移行												
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	電力会社のソフト使用し電気使用量の把握ができるようする。												
													31	設備導入	電気使用設備	インバーター制御装置の導入、油圧機から電動機への変更												
高砂香料工業株式会社　磐田工場	31		28	17,807	31	17,451	98.0%	17,407	97.8%	★	98.0%	95.1%	29-31	設備導入	電気使用設備	老朽化した冷却水塔設備のモータを高効率タイプ（3.7kW）に更新した。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	毎月、月末に祝川の清掃を行っている。（磐田市町美化パートナー）	29-31		磐田市環境保全推進協議会・中遠地域地下水利用対策協議会の地下水調査事業に参画。				61～80
													29-31	設備導入	照明設備	照明94灯をLED照明に更新をお行った。												
													29-31	運用対策	燃焼合理化	季節毎に、ボイラーの燃焼調整を行い空気比の調整を実施。												
													29-31	設備導入	熱利用設備	老朽化した蒸気ラインの保温の補修を行った。												
													29	設備導入	電気使用設備	使用箇所に応じて適宜ブロアーやファンを使用した。												
高砂フードプロダクツ株式会社	31		28	4,882	31	5,040	103.2%	4,780	97.9%	★	99.9%	96.7%	29	設備導入	熱利用設備	-												21～40
													29-31	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	製造釜に保温材を設置した事により、蒸気（ガス）量削減、放熱量減少を図った。												
田子浦バルブ株式会社　本社工場	31		28	4,479	31	4,298	96.0%	4,103	91.6%	★	95.0%	103.0%	29-31	運用対策	推進体制の整備	代表取締役が発行した省エネルギー取組方針の掲示と内容説明により、全従業員への啓蒙を行った	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	R1年11月19日に近隣小学生89名の工場見学実施 生産活動に伴う環境影響と公害防止措置の方法を教育した	29-31	緑の募金	R1年10月10,000円寄付				21～40
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	ガス及び電力合計の時間単位消費量、月単位原単位の記録を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	両面印刷・裏面利用の励行 リサイクル可能な段ボール・紙ごみについては、再生紙業者に処理委託 廃プラスチックは分別して再生業者に処理委託								
													29	運用対策	抵抗等電気損失防止	デマンド監視装置警報により一部設備を停止する運用を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	R1年5月18日GHP空調機の点検実施 機能低下・ガス漏れ等の異常がないことを確認								
													29	設備導入	電気使用設備	抄紙ルーツブロアI基インバーター化実施 既にインバーター化済みのルーツブロア周波数設定器を増設し、調整を容易にした	29-31	排出低減技術等の開発・普及										
													30	設備導入	照明設備	事務所・加工ライン局部照明蛍光灯器具をLED化												
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	コンベアーライン停止スイッチを作業員常駐箇所に増設												
													30	設備導入	熱利用設備	-												
													31	設備導入	熱利用設備	蒸気輸送ラインの放熱箇所調査を行い、保温を強化した												
千歳産業株式会社	31		28	4,208	31	4,200	99.8%	3,066	72.9%	★	97.0%	90.7%	29	運用対策	熱の動力等変換合理化	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰを使用したｴｱｰﾌﾛｰからﾙｰﾂﾌﾞﾛｱに変更												41～60
													29-31	運用対策	運転管理	水冷式ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰを空冷式に変更 台数制御運転実施 日常及び定期点検実施												
													29-31	運用対策	推進体制の整備	可動率向上取り組み 不良削減活動												
													29-31	設備導入	照明設備	工場照明をLED化												
中遠クリーンセンター	31		28	7,083	31	7,100	100.2%	7,199	101.6%	★	98.6%	99.0%	29-31	運用対策	運転管理	温室効果ガスの排出の抑制を図るため、最適なコークス量でごみ処理を行うと共に、各機器を適正に整備した。	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	石炭コークスの一部代替燃料として木質チップを使用して、二酸化炭素排出の削減に努めた。								0～20
中外製薬工業株式会社　藤枝工場	31	★	28	22,213	31	21,991	99.0%	22,610	101.8%				29	設備導入	熱利用設備	ボイラ全12台（1号～12号機）のうち6台（1～6号機）を廃止し、高効率機4台を新設とした。うち2台は潜熱回収仕様の超高効率機とした。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所近隣の瀬戸川において、10月に従業員10名が清掃活動を行った。								21～40
													30	設備導入	空気調和設備	24号棟空調冷凍機6台のうち4台を更新した。	29	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	各部署のコピー用紙使用量の見える化および、使用量削減の呼びかけを行った。結果、使用量853,169枚となり、前年実績779,761枚に対し109%増加となった。（当初の前年実績121万枚は集計ミスのため誤り）								
													31	設備導入	電気使用設備	5号棟ブライン冷凍機更新												
中外製薬株式会社　富士御殿場研究所	31	★	28	12,191	31	11,831	97.0%	9,956	81.7%				29	設備導入	燃料の選択	設備機器（都市ガスとLSA重油のハイブリッド）については都市ガスを優先的に使用					29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	環境委員会を通じて（温室効果ガス排出抑制含）省エネルギー活動の推進を行った				41～60
													29-31	設備導入	空気調和設備	空調設備の設定や運用などについて見直しを実施し効率的な運転を行うようシステムを変更												
													29-31	設備導入	照明設備	老朽化に伴う照明更新の際は高効率の照明器具を採用												
中東遠総合医療センター	31		28	6,669	31	6,600	99.0%	6,231	93.4%	★	98.4%	99.6%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	系統的に年・季節・月・週・日・時間単位等でエネルギー管理を実施し、数値、グラフ等で過去の実績と比較したエネルギーの消費動向等が把握できるようにした。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。								21～40

														29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	データ収集を行い長期計画の更新を行った。													
														29~31	運用対策	伝熱合理化、ア加熱設備等	温熱源の夏期温度設定を下げた。(45℃→40℃) ボイラの供給圧力を夏期以外下げた。(0.8MPa→0.7MPa)													
														29~31	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯	-													
														29~31	設備導入	照明設備	-													
浜岡原子力発電所	31	★	28	156,944	31	155,000	98.8%	143,036	91.1%					29~31	設備導入	燃料の選択	プラント停止中と比較し、プラント再稼働後は、90.4%の温室効果ガスの削減が見込めることから、早期再稼働を目指し、新規制基準対応等、各種取り組みを進めている。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	「海と浦のクリーンアップの全国活動(全国一斉海浜清掃)」の活動の一環として、5月に発電所従業員及び地域住民合わせて103人で、浜岡砂丘の清掃(ゴミ袋150袋分)を実施した。	29~31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	会社規定に基づき、「浜岡原子力発電所　環境方針」を定め、朝礼時の唱和等を通じて普及活動を実施するとともに、各部署に環境トレーナを配置し、所員員への教育活動等を実施した。				41～60
																	-	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	「マイプラント家族交流会」と称し、10月に社員、協力会社社員及びその家族合わせて103人で、海岸清掃(2トントラック1台分)を実施した。								
中部ハム株式会社	31	★	28	4,942	31	4,800	97.1%	4,011	81.2%					29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月の電力使用量のデータ化の実施													41～60
														29~31	運用対策	保守及び点検	機器の定期診断の実施													
														29~31	設備導入	照明設備	新規設備箇所にはLEDを採用し実施													
														29~31	設備導入	照明設備	新規設備箇所には人感センサーLEDを採用し実施													
株式会社ツムラ　静岡工場	31		28	22,633	31	23,146	102.3%	18,768	82.9%	★	83.4%	71.0%		29	設備導入	電気使用設備	排水処理設備についてポンプ容量の縮小、ブロワー停止などを実施した。													41～60
														29	設備導入	熱利用設備	高効率ボイラーへの更新を実施した。													
														29	運用対策	変換合理化、ア電動力応用・電気加熱等	年間連続運転していた空調用冷水のブースターポンプについて、夏季を除き停止することとした。													
														29	運用対策	変換合理化、ア電動力応用・電気加熱等	台数制御盤によるロータリー制御から効率の良い機種を優先運転するよう運用を変更した。													
														31	設備導入	余剰蒸気の活用等	新棟に於ける圧縮エアーの増加量と現状供給能力を精査し、蒸気駆動式コンプレッサ導入を検討した。													
鶴見製紙株式会社　沼津工場	31		28	16,190	31	17,430	107.7%	17,100	105.6%	★	97.0%	95.3%		29~31	運用対策	運転管理	負荷状況に応じて各設備の高効率運転を心かけ各設定管理を行った。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	当社の再生紙トイレットペーパー工場見学を積極的に受け入れ古紙リサイクルの理解を深め、再生紙の普及を図った。									61～80
														29~31	運用対策	排熱の回収利用	排熱回収設備の運転管理を状況に応じて管理設定　定期メンテ、清掃を確実に行なった。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	近隣への夏、冬の挨拶廻りを実施し夏、秋祭りには協賛し再生紙の普及を図った。									
														30~31	設備導入	照明設備	LED照明による省エネ設備を導入	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	コピー用紙の裏紙使用したものを廃棄するのではなく、原料古紙として再生紙トイレットペーパーの原料とする。									
																	-	31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	夏休みに社員の家族(子供、奥様)向けの工場見学を行い、リサイクルについて学び、再生紙の普及を図る。									
株式会社ディーエイチシー　赤沢の里	31	★	28	3,420	31	3,317	97.0%	3,403	99.5%					29	運用対策	運転管理	熱搬送ポンプ設備等 複数台ある設備は季節、外気温等により稼働台数の調整を行った。													41～60
														29	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	事務所は昼休み、不在時消灯　又、会議室、倉庫、トイレは使用時のみ点灯、常時は消灯とした。													
														29	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯	事務室内等の設定温度を夏期27℃、冬期22℃とした。													
														29~30	運用対策	運転管理	空調・給湯設備等に使用している熱源機を需要に応じ負荷調整、台数制御を行った。													
														30~31	設備導入	照明設備	白熱電球使用箇所はLED電球を採用した。													
														29~31	運用対策	変換合理化、ア電動力応用・電気加熱等	設備用ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ、床暖房設備を季節、外気温により停止とした。													
														30~31	運用対策	保守及び点検	照明器具の清掃及び光源の交換を適宜行った。													
														30~31	運用対策	伝熱合理化、ア加熱設備等	浴槽水の加温等に使用している熱源水の圧力及び量を最適になるように調整を行った。													
TDK株式会社　静岡工場	31	★	28	26,813	31	22,106	82.4%	24,778	92.4%					29	運用対策	運転管理	成型積載数ｱｯﾌﾟから電気炉投入能力向上による効率ｱｯﾌﾟ焼成炉の停止	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	人事総務課にて近隣小学校にマグネットを利用した工作教室を実施。	29~31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	2019年12月27日環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ(ISO14001　EMS2015)外部監査取得				61～80
														29	運用対策	排熱の回収利用	焼成炉の温度ｶｰﾌﾞと排気ファン設定変更による排熱削減	29~31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	高特性・小型化製品の開発によるCO2排出量削減に貢献する。									
														29	設備導入	照明設備	工場内技術棟・厚生棟LED照明変更	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	全社にて省ｴﾈﾙｷﾞｰｾﾐﾅｰ会議を開催。　　中部電力原子力発電所見学。									
														29	運用対策	保守及び点検	焼成炉品種切り替え時の段取り時間廃止				加熱設備(焼成炉等)への遮熱材塗布による原単位改善									
THKリズム株式会　浜松工場	31		28	12,455	31	12,952	104.0%	8,125	65.2%	★	97.0%	104.8%		29~30	設備導入	電気使用設備	幹線バスダクトを最新式に更新	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	浜松市需要者協議会で省エネ発表会、工場見学を実施した。									21～40
														30	運用対策	排熱の回収利用	廃液から熱回収で別設備の給水を温め	29	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	労働組合主催の環境イベント「ウミガメ放流会」に参加した。									
														29~31	設備導入	照明設備	主工場・テントハウス・冷鉛工場をLED照明に更新													
														29~31	運用対策	運転管理	ライン改善活動による生産性向上　カチオン塗装ラインの生産体制見直し													
														29~31	運用対策	燃焼合理化	暖房機および熱処理炉の空気比を測定・調整を実施													
														30	設備導入	燃焼設備	-													
														29~31	設備導入	電気使用設備	新規設備導入時および設備修理でモーター載せ替え時に高効率モーターを使用													
														30	設備導入	排熱回収設備	-													
テイボー株式会社　都田技術センター	31		28	8,691	31	11,294	130.0%	9,254	106.5%	★	97.0%	94.5%		29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	各課別にエネルギー使用量の把握を行い省エネの進捗状況の把握を行う													41～60
														30~31	設備導入	照明設備	既設蛍光灯器具のLED化年間165台を工事													
														30~31	設備導入	空気調和設備	冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟのｲﾝﾊﾞｰﾀ制御													
														29~31	設備導入	電気使用設備	ガス焚吸収式冷温水発生機の電気式モジュールチラーへの更新													
														29~31	運用対策	運転管理	エア漏れ巡視　エア使用圧力調整 生産設備の稼働率UP 不良率削減													
株式会社テクノフローワン　藤枝第二工場	31		28	2,982	31	2,800	93.9%	3,215	107.8%	★	93.9%	100.4%		29	設備導入	燃焼設備	ボイラーを更新	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	客先への提出書類をFAX・郵送からメール提出に変更。 電子機印、電子届出の大幅活用。 社内書類はデータでのやり取り推進。	29~31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	環境に関する方針、目標、計画等を定め、これを実行・記録し、その実行状況を点検して方針等を見直す一連の手続き実施				21～40
														29~30	設備導入	照明設備	高効率照明(無電極ﾗﾝﾌﾟ)への変更	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	関係部門において、使用済み封筒・裏紙の積極的な活用推進。									
																	-	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	毎月１回改善提案の提出推進。									
																	-	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	機器により専門の定期点検も実施。									
テルモ株式会社　愛鹿工場	31		28	25,476	31	26,500	104.0%	28,275	111.0%	★	96.0%	114.9%		29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	・1H毎のエネルギーデータの収集 ・毎月のエネルギー集計表作成	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	富士山森づくりにおいて、春・秋の2回、従業員による植林・剪定・草刈りを実施。　　愛鹿工場参加者：251名(2019年度)	29~31	自動車通勤環境配慮計画書制度	新入社員はエコドライブ意識醸成後自家用車での通勤許可 近距離の従業員については、徒歩または自転車通勤 外部講師による交通安全講習会実施(年2回)				21～40
														29~31	運用対策	保守及び点検	・1回/日のボイラーの水質検査実施 ・蒸気トラップの点検及び補修 ・照明器具清掃	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	ライトダウンキャンペーンにて、ノー残業デーとし家庭でも積極的な消灯を図った。									
														29~31	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	・蛍光灯の間引き	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	環境施策へ積極参加　：本社開催エコチャレンジ									

													29-31	設備導入	照明設備	照明器具のLED化												
													29-31	設備導入	照明設備	照明スイッチの見直し（増設、移設） 照明の人感センサー化												
テルモ株式会社　富士宮工場	31		28	54,212	31	45,786	84.5%	47,204	87.1%	★	96.5%	96.0%	29	設備導入	熱利用設備	-	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	本社開催エコチャレンジに参加。	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	外部講師による交通安全講習会を実施した。				61～80
													29-30	設備導入	熱利用設備	小型貫流ボイラーへ断熱ジャケットを取付けた。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	5月と10月に富士山森づくり活動を実施した。							
													30-31	設備導入	電気使用設備	インバーターコンプレッサーを導入する。												
													29-31	設備導入	照明設備	街灯のタイマーをソーラータイマーへ取替えた。												
													29-31	設備導入	照明設備	一般作業区域の照明器具及び街灯をLED器具へ取替えた。												
													29-31	運用対策	推進体制の整備	EHSにてフロン使用機器の責任者を決め、定期点検を行う。												
天間特殊製紙株式会社　本社工場	31		28	35,999	31	38,000	105.6%	37,117	103.1%	★	83.6%	81.1%	29	設備導入	照明設備	平成30年7月及び12月、工場内照明設備の一部を水銀灯・蛍光灯から LED照明に変更した。												41～60
													31	設備導入	熱利用設備	令和元年7月高効率設備（乾燥工程）の機器導入をした。												
													31	設備導入	電気使用設備	令和元年7月と12月、高効率設備（原料工程）の一部導入に伴い同種 機器の運転台数を削減した。												
天龍製紙株式会社　本社工場	31		28	4,182	31	4,460	106.6%	4,033	96.4%	★	97.0%	86.2%	29-31	設備導入	照明設備	事業所内すべての照明を省エネルギー設備に交換した	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃 棄量の削減を図ること。	基幹システムの更新							41～60
													29-31	運用対策	運転管理	総合的なエネルギ管理の為の教育												
													30-31	設備導入	空気調和設備	未実施												
東海精機株式会社　浅羽工場	31		28	5,258	31	4,820	91.7%	4,586	87.2%	★	97.1%	99.9%	29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	JIT（JUST IN TIME） 活動の推進計画の策定。 モデルラインによる実施。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺道路、 公園内の清掃を 年2回実施							21～40
													29-31	運用対策	保守及び点検	蒸気配管及びスチームトラップ修理によるボイラーの負荷低減。	29-31	地域や民間団体が主催する環境関連事業に 協力すること。	磐田市環境課事業参加 ・植栽 ・間伐								
													29-30	設備導入	照明設備	更新時期のきた電灯は 蛍光灯からLEDに変更												
													29	運用対策	推進体制の整備	整備済												
東海精機株式会社　磐田工場	31		28	11,183	31	11,659	104.3%	12,639	113.0%	★	97.0%	105.9%	29-31	運用対策	推進体制の整備	2015版への移行 （マニュアル整備、社内教育の実施等）	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺道路、 公園内の清掃を 年2回実施							21～40
													29-31	運用対策	保守及び点検	蒸気配管の点検												
													29-30	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	設備の点検を行い、措置案を検討												
													29-31	設備導入	照明設備	交換時期の照明と新設の作業場の照明をLED照明に変更。												
													29-30	設備導入	空気調和設備	スポットクーラーなどを各作業場に設置していたが、集中の空調を設置 して効率をあげた												
東海精機株式会社　本社工場	31		28	19,326	31	17,882	92.5%	17,251	89.3%	★	97.0%	91.9%	29-31	運用対策	運転管理	よせ止め実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺道路、公園 内の清掃を年2回実施							61～80
													29-31	運用対策	燃焼合理化	・濃縮装置ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ清掃による冷却効率向上 ・濃縮機内洗浄による熱交換機能改善	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に 協力すること。	磐田市環境課事業参加 ・植栽　・間伐 廃棄物協会事業参加 ・不法投棄廃棄物の清掃							
													29-31	設備導入	電気使用設備	ﾄﾘﾐﾝｸﾞﾌﾟﾚｽｻｰﾎﾞ化 1台												
東海染工株式会社　浜松事業所	31		28	8,817	31	7,766	88.1%	7,766	88.1%	★	101.8%	101.8%	29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	-												0～20
													29-31	設備導入	照明設備	照明を購入する場合LEDとの社内での取り決めをした。												
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	データロガーを導入した												
													29	運用対策	抵抗等電気損失防止	特高受電から高圧受電へ変更することにより特高トランスを撤去し、変 電損失の低減を図った。												
													29-31	運用対策	運転管理	-												
													29-31	設備導入	電気使用設備	受変電設備更新計画を実施中。トランス容量の検討、トップランナー製 品の導入を実施。												
													29-31	設備導入	電気使用設備	-												
東海大学　清水キャンパス	31		28	4,483	31	3,459	77.2%	4,343	96.9%	★	77.2%	96.9%	29-31	設備導入	照明設備	故障時に、随時、LED照明に取り替えた。												0～20
													29-31	設備導入	空気調和設備	古い空調設備を省エネ率の高い機器に更新した。												
													29-31	設備導入	電気使用設備	計画年度未達成												
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	職員による教室の巡回を行い、空調設備及び照明の消灯確認を実施 した。また、一部ではあるが、エアコンのクリーニングを実施した。												
													30-31	運用対策	運転管理	一部の建物の空調設備は、一括温度設定管理を実施した。												
東海明治株式会社	31		28	6,757	31	6,554	97.0%	4,904	72.6%	★	97.0%	86.7%	30	設備導入	熱利用設備	燃料転換及びボイラー 更新												41～60
													29-31	設備導入	照明設備	製造棟 調合室・管理室照明のLED化												
													29-31	設備導入	燃料の選択	燃料転換及びボイラー 更新												
													29-31	運用対策	保守及び点検	蒸気及び温水ライン未保温箇所を調査し、保温材を新設した。 蒸気配管用ドレントラップ不良箇所の早期交換。												
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	冷媒送液ポンプや、製造設備のポンプ更新の際に高効率ポンプを導 入した。 一部のポンプや空調機Vベルトの省エネ化を検討した。												
東海旅客鉄道株式会社　総合研修センター	31		28	3,056	31	2,965	97.0%	2,751	90.0%	★	97.0%	87.0%	29-31	運用対策	運転管理	・温水発生機においては、4基ある機器の運転時間の均一を行うための自動交互運転を 行っている。 ・夏季において、手動にてターボ冷凍機と空冷チラーの機器の選択及び台数制御を行い デマンドオーバーを回避する管理を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源 の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏紙の使用が定着し、極力、データ上での確認をする等して、ペー パーレス化に努めた。							61～80
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷暖房温度は、政府の推奨する設定温度を勘案して設定を周知した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分 類を図ること。	各箇所のごみ箱に分類を明示した。 分別できていない箇所があった場合は、個別に指導をした。							
													29-31	設備導入	空気調和設備	蓄熱システム（水蓄熱）にて運用し、負荷変動に応じて冷暖熱源機器 （温水発生機・空冷チラー・ターボ冷凍機）の運転を台数制御した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	関敬邸の風呂場の使用は男性が5階、女性は10階のみ使用可とし、ガ ス及び電気の使用量の削減、節水に努める。							
													29-31	設備導入	空気調和設備	空気調和機の一部と冷水・温水・冷却ポンプを回転制御装置（イン バーター）にて運転を実施した。												
													29-31	設備導入	照明設備	人感センサーを設置し、廊下・寮室廊下等、使用率が低い場所におい て夜間のみ点灯するようにタイマーの利用等を行った。												
東建興業株式会社　静岡工場	31		28	9,039	31	9,000	99.6%	8,776	97.1%	★	98.5%	95.6%	29-31	運用対策	推進体制の整備	①5/22 本社省ｴﾈ会議	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	5/16、10/3に工場周辺美化活動を実施							61～80
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月1回の社内環境委員会でｴﾈﾙｷﾞｰﾃﾞｰﾀの社内周知を行った	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切 に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出漏洩法に基づき、対象機器の3ヶ月/回や1年/回の点検を 実施							
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	日常点検、年次点検により、設備の保守を実施												

														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	空調室外機フィンの清掃、省エネ対策部品の設置												
														29-31	設備導入	空気調和設備	-												
東急ハーヴェストクラブ熱海伊豆山	31	★	28	3,691	31	3,580	97.0%	3,589	97.2%					29-31	運用対策	運転管理	機械設備の運転台数及び運転時間の見直しを行った。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	施設において植栽保守管理を徹底することにより、緑地を保全する緑豊かな施設づくりを行う。								41～60
														29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	実情に見合った保守点検計画した。												
														29-31	運用対策	保守及び点検	保守管理マニュアルの更新。												
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	省エネ対策についてセクション毎のマニュアルを引き続き周知徹底させた。												
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	省エネ対策についてセクション毎のマニュアルを引き続き周知徹底させた。												
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	省エネ対策についてセクション毎のマニュアルを引き続き周知徹底させた。												
														30-31	設備導入	電気使用設備	24時間稼働の温泉供給ポンプのインバーター化												
														30-31	設備導入	照明設備	計画年度に、照明設備のLED化を計画したものの予算削減の為、未実施。												
東京応化工業株式会社　御殿場工場	31		28	3,674	31	3,675	100.0%	2,964	80.7%	★	100.0%	81.7%		29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムに基づき活動を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	3か月ごとの点検実施								21～40
														29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムに基づき教育の実施												
														29-31	運用対策	保守及び点検	日常点検及び専門業者による定期点検実施												
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	必要以上に冷暖房を使用しないように注意喚起												
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	蛍光灯の間引き及びLED照明への切り替え												
														29-31	設備導入	空気調和設備	対象年度は空調機の入れ替えが無かった												
東京製紙株式会社	31		28	24,290	31	23,800	98.0%	24,138	99.4%	★	96.7%	96.9%		29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	電気、蒸気使用量及び生産高をまとめた動力使用明細書を毎月作成した。												21～40
														29-31	運用対策	運転管理	今期は特に無し												
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	新設備の空気調和設備に於いて熱交換器の洗浄を行い効率の改善を行った。												
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	室内温度 夏季 28℃ 冬期 20℃ を徹底した。												
														29-31	運用対策	排熱の回収利用	蒸気及びドレン回収配管の巡回点検を定期的に行った。												
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	一部設備で、設備停止作業時の空運転を禁止する。自動停止回路を組み込む。												
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	今期は特に無し												
														29-31	設備導入	電気使用設備	新規及び更新に関しては、高効率モータを使用する。												
東芝キヤリア株式会社　富士事業所	31		28	22,776	31	28,844	126.6%	23,378	102.6%	★	112.7%	123.9%		29-31	設備導入	空気調和設備	高効率空調機に更新	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	富士山麓において、4月に従業員内の「ecoｽﾀｲﾙﾘｰﾀﾞｰ」を中心に植樹活動を実施した。	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	7月に自動車通勤環境配慮計画書の届出を実施した。				41～60
														29-31	設備導入	照明設備	LED照明器具に更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	各学校からの見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	事業所の見学会等を受け入れ、環境調和型製品の開発の様子、製造ライン、環境施設などの見学を通して、環境活動を紹介している。	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	富士山麓において、4月に従業員内の「ecoｽﾀｲﾙﾘｰﾀﾞｰ」を中心に植樹活動を実施した。				
														30-31	設備導入	電気使用設備	開発試験設備の更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	毎月10日を「トーシバデー」として、近隣道路の清掃活動を行い、地域の美化に貢献している。								
														31	設備導入	電気使用設備	計画年度未到来	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	上述の植樹活動では、従業員並びにその家族にも参加を呼び掛け、多くの方々の環境活動の参画につなげた。								
														29-31	運用対策	推進体制の整備	ISO14001更新後の一年次ｻｰﾍﾞｲﾗﾝｽを受け、組織のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑは規格要求事項に適合し有効に実施されていると判断された。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	会議で使用する資料等は極力電子化し、またTV会議やﾘﾓｰﾄ会議ｼｽﾃﾑを有効に活用している。								
														29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月ｴﾈﾙｷﾞｰ使用実績をまとめ、数値、ｸﾞﾗﾌ等で消費動向を把握している。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済封筒を社内郵便用に再利用したり、大量に出る裏紙を積極的に活用し、廃棄量の削減を図っている。								
														29-31	運用対策	運転管理	台数制御運転等、ｴﾈﾙｷﾞｰ効率の高い運転管理を実施している。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	工場内のリサイクルセンターで細分化された仕分けルールにより、廃棄物の適切な分類を図っている。								
														29-31	運用対策	保守及び点検	ﾎﾞｲﾗｰは定期点検を実施し、必要に応じて補修を行い、高効率運転を維持している。	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	地球樹(ｺﾆｭｰﾊﾞｰｻﾙｽﾏｰﾄX)を電話ﾋﾞﾙ・施設用空調機や、工場用管理加湿ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ(CAONISｼﾘｰｽﾞ)、冷凍・オフィス用ｸｰﾙﾀﾜｰｰ機器、家庭用ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ給湯機や飛気機器等、大型施設から家庭まで地球環境に配慮した製品を開発や製品化を行っている。								
														29-31	運用対策	燃焼合理化	ﾎﾞｲﾗｰの燃焼に際して、最適な空気比となるような運転管理を維持している。	29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝｷｬﾍﾟｰﾝ(6/21～7/7)の実施により夜間の外灯及び執務場所の消灯を積極的に行い、照明設備の消費電力量を抑制した。								
														29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	製造現場では常に効率運転を意識し集約化を図り、蒸気ﾊﾞﾙﾌﾞは不要時には閉止している。												
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	空調機の設定温度は工場内に周知され、適正な運転管理している。												
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	台数制御運転等で損失を低減するよう管理し、不要時は停止を実施している。												
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	定期的に照度測定を実施し、過剰や不要な照明をなくし、最適な照明管理を実施している。												
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	工場内で使用しているﾊﾟｿｺﾝ等は省電力ﾓｰﾄﾞの設定を義務付け、不要時には電源が切れる等の措置が作動するようにしている。												
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝｷｬﾍﾟｰﾝ(6/21～7/7)の実施により夜間の外灯及び執務場所の消灯を積極的に行い、照明設備の消費電力量を抑制した。												
東芝テック株式会社静岡事業所	31		28	8,152	31	8,840	108.4%	6,791	83.3%	★	97.0%	80.9%		29-31	設備導入	空気調和設備	「旧型空調機を高効率空調機に更新」 ①EHP合計：39台、141.03kW ②GHP：合計8台、100馬力 ③水蓄熱：合計12台、143kW 空調機を撤去し高効率のEHP合計42台、361.37kWに更新。	29	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	来奔園環境整備・清掃奉仕活動への参加 参加者33名 ①花畑の植え付け ②周辺の雑草・落葉拾い								41～60
東部リサイクルセンター	31		28	3,177	31	3,000	94.4%	3,294	103.7%	★	90.1%	84.3%		29	設備導入	燃焼設備	排風機モーターのインバータ化を実施し、消費電力の削減を行った。												41～60
														29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	日々の燃費、設備効率を算出し、管理を行った。												
東洋水産株式会社　焼津工場	31		28	11,170	31	10,834	97.0%	11,064	99.1%	★	97.0%	95.0%		29	設備導入	電気使用設備	冷凍麺1号ラインミキサー真空ポンプをインバーターで制御する様にしました。												41～60
														29	運用対策	運転管理	排水処理ブロアー37Kwを間欠運転としました。												
														29	設備導入	電気使用設備	井戸ポンプ更新の際、高効率のモーターを採用しました。												
東洋製罐株式会社　静岡工場	31		28	21,862	31	21,206	97.0%	21,941	100.4%	★	97.0%	83.8%		29	設備導入	電気使用設備	高効率インバーター式ターボ冷凍機への更新（2018年1月実施）	29-30	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	白井工業団地内清掃 （毎月実施）								41～60
														29-30	設備導入	照明設備	照明のLED化　　（100W×589本LED化）												
東洋製罐株式会社　静岡工場　富士川サテライ	31		28	4,607	31	4,468	97.0%	4,248	92.2%	★	97.0%	85.7%		29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	高圧コンプレッサ余剰 エア有効利用 （2017年4月～）												41～60
東洋電産株式会社　本社・岳南工場	31		28	4,432	31	4,299	97.0%	3,169	71.5%	★	97.0%	106.8%		29	設備導入	電気使用設備	エアーコンプレッサーの更新					29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	廃棄物処理業者への年一監査に於いてEMSに関する外部認証の取得を促している。				0～20
														31	設備導入	電気使用設備	エアーコンプレッサーの更新												

東レ株式会社　三島工場	31	★	28	142,366	31	133,366	93.7%	122,751	86.2%				29	運用対策	運転管理	フィルム製造設備で、生産条件(速度,温度等)を最適化することにより設備の効率化を図った。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	加盟団体の活動として、事業所近隣の楽寿園にて、5月に従業員36名で花菖の植え付け作業を行った。会社行事が重なり、参加人数が当初予定より少なかった。								61～80
													29	設備導入	電気使用設備	用水設備において、老朽化した用水ポンプを高効率ポンプおよび電動機へ更新した。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	近隣地域(長泉町)との協定「環境創造型まちづくり」における連携に関する協定書」に基づき、工場から発生する温室効果ガス排出量の把握と改変者、ボイラー等の安定稼働に努めた。また、ノーカーデーを推進し(年2回)、温室効果ガス発生抑制活動を実施した(参加者数　80名)。								
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	繊維樹脂製造設備で、重合工程設備の改善により用役使用量の削減を図った。													
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	フィルム樹脂製造設備で、生産工程の時間短縮改善により用役使用量の削減を図った。													
													30-31	運用対策	エネルギーデータ管理	動力設備において、各設備の電力や送気・送水流量等をPCに取り込み、設備の運転状況の見える化を推進した。													
東レプラスチック精工株式会社　三島工場	31		28	6,714	31	6,580	98.0%	5,258	78.3%	★	98.0%	84.1%	29	設備導入	電気使用設備	缶・ボトル飲用自動販売機の採用　2台	29	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	射出成型機(100t)油圧式から電動式に更新　1台 射出成形機(550t)油圧式から電動式に更新　1台								81～100
													29-31	設備導入	電気使用設備	高効率モーターへの更新15kW　1台	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	27年度 蛍光灯器具をLED器具に更新　83台　水銀灯器具をLED器具に更新　4台 30年度　蛍光灯器具をLED器具に更新　103台 31年度　蛍光灯器具をLED器具に更新　140台								
													29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムにてエネルギー原単位1%改善を目標に各部毎前年前月比1%未満の場合改善フォローを実施している	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	29年度　400V750KVAトランスを高効率トランスに更新　1台 30年度　200V750KVAトランスを高効率トランスに更新　1台 31年度 200V750KVAトランスを高効率トランスに更新　1台 100V100KVAトランスを高効率トランスに更新　2台								
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	各部署ごとの月単位でのエネルギー使用量をまとめ、過去のエネルギー使用量と比較できるよう運用している	30	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	30年度 太陽光発電設備 50kWの導入								
													29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラー設備の定期点検の実施により都度対応、照明器具の管球等交換時に必要に応じ清掃を実施している	30	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	射出成型機(180t)油圧式から電動式に更新　1台								
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	工場内通路は、人感センサーを取付し、不要な照明を消灯した	31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	射出成型機(180t)油圧式から電動式に更新　1台								
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	過剰な照明については、間引きを行った													
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	生産時のみの電動機運転を基本として徹底している													
DOWAメタニクス株式会社	31		28	23,890	31	28,719	120.2%	21,239	88.9%	★	97.0%	107.0%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	焼鈍炉エネルギーデータの見える化を行い、温調ロス、空転ロスの削減を図った	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	春、秋に実施済み	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001継続運用					0～20
													29-30	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	当年度計画なし	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済みコピー紙の再利用を推進	29-31	森づくり県民大作戦	植樹活動に参加					
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	職場の基準温度を冷房28℃、暖房20℃に設定し、啓蒙を図った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	業者及び自社にて、空調機器の定期点検を実施								
													29-31	設備導入	熱利用設備	焼鈍炉に輻射熱の低減効果のある塗料を塗る検討を実施	29-30	排出低減技術等の開発・普及	その他	圧延工程の一部を省略								
													29-30	設備導入	電気使用設備	当年度計画なし													
													29-30	設備導入	空気調和設備	当年度計画なし													
													29-30	設備導入	空気調和設備	※自動転記に不具合 別紙1では照明設備 目標値は0.044% 建屋水銀灯・ナトリウム灯、蛍光灯　→LED化推進													
DOWAメタル株式会社	31		28	48,558	31	51,821	106.7%	44,368	91.4%	★	96.8%	95.3%	29-30	設備導入	照明設備	工場天井照明のLED照明へ更新を行った。H29年度209台実施、H30年度252台実施。													61～80
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	電力系統図の見直しを実施し設備単位の原単位見直しを行った。													
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	適正化検討ができなかった。													
													29-31	設備導入	電気使用設備	一部設備ポンプに高効率電動機採用した。													
													29-31	運用対策	運転管理	工場エアーのコンプレッサーインバータ機更新し、台数制御器導入した													
													29-31	設備導入	電気使用設備	一部間接冷却水槽送水ポンプを圧力制御インバータ運転した													
													29-31	運用対策	保守及び点検	照明器具の光源点検及び交換を一斉連休毎に実施した。													
株式会社TOKAIコミュニケーションズ　焼津第一	31		28	4,522	31	4,385	97.0%	3,962	87.6%	★	96.6%	97.9%	29	設備導入	空気調和設備	AIを用いたサーバー室空調機の自制御装置システムを導入													0～20
株式会社トーブラ　東海工場	31		28	54,212	31	45,786	84.5%	47,204	87.1%	★	96.5%	96.0%	29	設備導入	熱利用設備	-	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	本社開催エコチャレンジに参加。	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	外部講師による交通安全講習会を実施した。					61～80
													29-30	設備導入	熱利用設備	小型貫流ボイラーへ断熱ジャケットを取付けた。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	5月と10月に富士山森づくり活動を実施した。								
													30-31	設備導入	電気使用設備	インバーターコンプレッサーを導入する。													
													29-31	設備導入	照明設備	街灯のタイマーをソーラータイマーへ取替えた。													
													29-31	設備導入	照明設備	一般作業区域の照明器具及び街灯をLED器具へ取替えた。													
													29-31	運用対策	推進体制の整備	EHSにてフロン使用機器の責任者を決め、定期点検を行う。													
トーホーエ業株式会社　トウカイ工場	31		28	3,341	31	3,200	95.8%	2,264	67.8%	★	98.8%	95.7%	29	運用対策	保守及び点検	月次で依頼している薬品メーカーによる水質分析結果からブロー量を調整、年次点検時は伝熱面等のスケール状況を注視し、除去またはスケール分散剤(薬品)を用いて伝熱悪化を防止する。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	雨天のため開催中止								41～60
													29	運用対策	燃焼合理化	ボイラー性能検査の整 備に合わせ燃焼調整を 実施。													
													29	運用対策	運転管理	生産時間を短縮し2交代から日勤に集約、適正負荷を維持しながら設備稼働を集中させた。													
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	成型機に金型を取り付ける段取時間を短縮し、不要なエネルギーロスを防止する。													
													30	設備導入	照明設備	食堂の照明をHEDに更新													
													29	設備導入	照明設備	上記のLED選択では、保 守性のよりベースライ トタイプを選択。													
トーヨーカラー株式会社　富士製造所	31	★	28	30,070	31	29,177	97.0%	27,382	91.1%				29-30	設備導入	熱利用設備	蒸気フランジパッキンをダメージを受けやすいゴム系材質から耐性の高いセミメタル製に変更した。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	省エネ部会を開催し、従業員への省エネ活動の啓発活動を定期的に実施した。	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001(2015年版)に即した製造所内規則の改定					61～80
													29-31	設備導入	電気使用設備	電動機を高効率のもの(トップランナー設備)に交換した。													
													29	設備導入	照明設備	計画した照明機器をLED照明に更新した。													
													29-30	設備導入	電気使用設備	無効電力低減ユニットの導入を検討したが、計画を中止した。													
													29-30	設備導入	熱利用設備	既存のボイラー設備を熱効率の良い貫流ボイラーに更新した。また必要な能力を試算し、容量を約4%小さくした。													
DOWAサーモエンジニアリング株式会社　浜松工	31		28	4,348	31	4,766	109.6%	4,493	103.3%	★	97.0%	99.6%	29	運用対策	エネルギーデータ管理	使用電力をデマンドで監視しているが、デマンド警報値を引き下げ、過剰な電力の使用を抑制した。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。									21～40
													29	運用対策	運転管理	生産減もあり設備の寄せ止めができた	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。									
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	ヒートパターンが同等の製品を連続炉へ集約し、熱効率の向上を図った。	29	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	会議で産廃排出量についての確認と分析を行った								
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	ヒートパターンが同等の製品を連続炉へ集約し、熱効率の向上を図った。													
													29	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	推奨温度にて空調設定した													

														29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等												
														29	設備導入	電気使用設備	直近で導入した炉は電気加熱式を採用した											
														30	設備導入	照明設備												
特種東海エコロジー株式会社　本社・工場	31		28	9,039	31	9,000	99.6%	8,776	97.1%	★	98.5%	95.6%	29-31	運用対策	推進体制の整備	①5/22 本社省ｴﾈ会議	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	5/16、10/3にエ場周辺美化活動を実施							61～80
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月1回の社内環境委員会でｴﾈﾙｷﾞｰﾃﾞｰﾀの社内周知を行った	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出漏洩法に基づき、対象機器の3ヶ月/回や1年/回の点検を実施							
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	日常点検、年次点検により、設備の保守を実施											
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	空調室外機フィンの清掃、省エネ対策部品の設置											
													29-31	設備導入	空気調和設備	-											
特種東海製紙株式会社　三島工場	31	★	28	42,373	31	36,685	86.6%	40,080	94.6%				29-31	設備導入	照明設備	各設備LED化工事13件実施　　撹拌機インバータ化工事1件実施											41～60
													29-30	設備導入	コージェネレーション設備	ガスエンジンコジェネレーション設備稼働											
トクラス株式会社　本社事業所	31		28	7,472	31	7,360	98.5%	6,402	85.7%	★	98.5%	99.9%	29-31	設備導入	照明設備	工場、事務所の蛍光灯→LED	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。			30	ふじのくにエコチャレンジ				21～40
													29-31	設備導入	照明設備	照度のシュミレータを使用	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。								
													29-31	設備導入	照明設備	一部の照明設備を不要時に消灯するよう、稼働時間に合わせてタイマーにより自動的に入り切りできるように設定した	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。								
													29-31	設備導入	空気調和設備	-	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。								
													29-31	設備導入	空気調和設備	-											
													29-31	設備導入	電気使用設備	-											
													29-31	設備導入	電気使用設備	-											
													29-31	運用対策	熱の動力等変換合理化	-											
株式会社NTTドコモ　東海支社　ドコモ静岡ビル	31		28	5,378	31	5,233	97.3%	4,264	79.3%	★	97.3%	93.9%	29-31	運用対策	保守及び点検	空調装置において、シーズン前の室外機洗浄および室内機フィルタ交換による夏季の使用電力の抑制を行った。											41～60
													30	設備導入	空気調和設備	平成30年度迄に、11台の空調装置を高効率な装置8台に更改した。											
図書印刷株式会社　沼津工場	31		28	9,047	31	8,776	97.0%	9,445	104.4%	★	97.0%	94.4%	29-31	設備導入	空気調和設備	未実施											41～60
													29-31	設備導入	照明設備	新規設備周り及び、本体の照明器具に、LED照明を採用。又、蛍光灯からLED照明への更新を進めた。											
													29	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	実施終了											
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	場内の全般照明を、設備のレイアウトに応じて、間引きした。											
													29-31	設備導入	電気使用設備	新規設備導入の際に高効率のEDモーターを採用している設備を導入。又、誘導電動型ブワーを出力可変可能なDCブロワーを採用した。											
トッパン・フォームズ東海株式会社　静岡工場	31		28	4,966	31	4,890	98.5%	3,360	67.7%	★	97.8%	95.6%	29-31	運用対策	燃焼合理化	蒸気ボイラー・給湯ボイラーの各1台に酸素濃度測定用点検口を改造取付し、測定・調整実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	「環境美化活動」を月に1回、草刈り・路面補修・ゴミ掃除等を行った	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	なし				41～60
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	給湯供給先において、不要と考えられる場所（室場の手洗専用蛇口）の閉止またはバルブコントロールによる蛇口絞込みを実施。また給湯温度は使用目的に合わせて時間帯別に温度設定を自動的に変更（例：洗機温度の時のみ温度高める）→昨年度から継続	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	今年度はありませんでした。	29-31	森林認証制度	FSC認証紙指定の受注が定期的にあり、FSC認証紙のみを使用して印刷・製造を行った				
													29-31	運用対策	運転管理	作業室の空調機(圧縮機台数)稼働台数を昼夜・時間帯に応じて手動でコントロール（設定温度一定で昼に温度を調整すると夜冷えすぎ無駄が出る）											
トッパン・フォームズ東海株式会社　浜松工場	31		28	4,966	31	4,890	98.5%	2,982	60.0%	★	96.8%	85.3%	29-31	運用対策	燃焼合理化	未実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	1回/月、工場敷地内外の清掃実施。	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001の維持・運用の継続　実施。				41～60
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	季節に応じ給湯温度の設定変更の実施。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	節電、節水の呼びかけ　ポスターの掲示	29-31	森林認証制度	得意先でのFSC認証紙指定オーダーの生産継続。				
													29-31	運用対策	運転管理	空調設備の季節に応じたチラーユニットの水温設定の変更、大型送風機のモーターの出力調整実施。											
株式会社トップ　静岡工場	31	★	28	3,252	31	3,154	97.0%	2,915	89.6%				29-31	運用対策	運転管理	印刷機の稼働状況を常に確認し、効率的な機械の運転や無駄のない印刷予定の管理を行う。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	左記計画を日々行っている。							61～80
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に機械のメンテナンスを行う。社員で施せない場合の修理等は業者に任せ、常に良好な状態で運転する。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	左記計画を日々行っている。							
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	夏は冷房28℃、冬は20℃で設定した。											
													29-31	運用対策	排熱の回収利用	印刷機から出る排熱の一部を循環再利用する設備を導入した。											
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	複合機は省電力モードで稼働。各個人で使用するパソコンについて省電力モードにするよう呼びかける。											
株式会社巴川製紙所　静岡事業所	31	★	28	53,446	31	51,800	96.9%	44,875	84.0%				29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー使用量、生産量を毎月把握し、エネルギー消費動向の把握に努めた。		地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	海岸清掃、工場周辺の清掃等の活動を実践した。							81～100
													29-31	設備導入	熱利用設備	効率向上のため、給水加温を実施した。		エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物の分別を進め、有価物化を推進した。							
													29-30	運用対策	燃焼合理化	燃焼状態を把握し、空気比の適正化に努めた。		エネルギー起源以外の削減取組	低GWPの業務用冷凍空調機器を使用すること。	設備更新の計画を立案し、計画通りに実施できた。							
													29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	ｴｱｰ漏れ削減を進めた。											
													29-31	設備導入	排熱回収設備	蒸気ロスを減らすため、蒸気弁の更新、漏れ箇所の修繕を行った。											
													30	設備導入	コージェネレーション設備	コジェネ設備を2018年度に立上げ、稼働開始した。											
													30	設備導入	コージェネレーション設備	※対策メニュー「空気調和設備」分を記載 対象設備も含めた実施可否を検討した。											
													29-31	設備導入	照明設備	照明設備を更新する際、省エネルギー型のLED照明を採用した。											
豊田合成株式会社　森町工場	31		28	30,375	31	28,552	94.0%	25,273	83.2%	★	94.0%	85.5%	29-30	設備導入	空気調和設備	高効率空冷式冷凍設備（ヒートポンプ）の導入											61～80
													29-30	設備導入	燃料の選択	工場内熱源ガス炉の燃料置換　LPG→LNGへ											
													29-31	設備導入	空気調和設備	工場内空調設備への外部制御基盤にて改造 高負荷時を抑制											
													29-30	設備導入	電気使用設備	生産設備のコンパクトによる単位エネルギー減少にてCO2排出を抑制											
													31	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	再生可能エネルギー（太陽光パネル）の導入											
													29-31	設備導入	電気使用設備	成形機油圧ユニットのインバータ化による電力削減											
													29-31	設備導入	電気使用設備	成形機油圧ポンプの電動化と設備のミニマム化											

トヨタ自動車株式会社　東富士研究所	31		28	52,690	31	53,280	101.1%	43,628	82.8%	★	96.8%	92.9%	29~31	設備導入	照明設備	LED照明														41～60
													30~31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	–														
													30~31	設備導入	熱利用設備	–														
													30~31	設備導入	燃料の選択	–														
													29~31	設備導入	電気使用設備	トップランナー変圧器への更新及び容量の適正化														
													29~31	設備導入	電気使用設備	実験設備増強にあたり高効率機器を採用														
													29~31	設備導入	空気調和設備	空調機更新にあたりヒートポンプ式エアコンの導入														
トヨタ自動車東日本株式会社　東富士工場	31	★	28	29,278	31	28,400	97.0%	22,917	78.3%				29	設備導入	電気使用設備	平成29年度実施済														41～60
													29	設備導入	電気使用設備	中止														
													29	設備導入	電気使用設備	平成29年度実施済														
													30	設備導入	電気使用設備	平成30年度実施済														
トヨタ自動車東日本株式会社　東富士総合セン	31	★	28	5,100	31	4,947	97.0%	4,524	88.7%				29	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	駐車場外灯のLED設置済														61～80
													29	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	ロビー照明のLED設置済														
													30	設備導入	変換合理化_イ照明・事務機器	省エネ機器に更新														
													30	設備導入	変換合理化_イ照明・事務機器	省エネ機器に更新														
													31	設備導入	変換合理化_イ照明・事務機器	小型タイプのノートパソコンを選定し、約600台分の更新を実施														
													31	設備導入	変換合理化_イ照明・事務機器	小型タイプのノートパソコンを選定し、約600台分の更新を実施														
													31	設備導入	変換合理化_イ照明・事務機器	約20台の3D CAD設計ソフト端末を省エネタイプに更新														
株式会社虎屋　御殿場工場	31		28	3,751	31	4,230	112.8%	3,733	99.5%	★	107.0%	102.6%	29~31	運用対策	推進体制の整備	ISO14001(2015年版)に対応し、通常業務の効率向上が環境活動に寄与すると位置づけたシステム・マニュアル類を整備。外部の審査機関による2015年版の定期審査を受け、認証を継続することができた。	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	4月、富士山御殿場口新五合目付近にて、NPO法人富士山ナショナル・トラスト株主催の植樹活動の準備に社員3名が参加した。	29~31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	2015年版への対応が外部機関によって審査され、認証が更新された。			41～60
													29~31	運用対策	推進体制の整備	2019年8月14日に、工場内全体環境教育を全社員向けに実施し、啓蒙を行った。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	6月、清掃活動に社員1名が参加し、地域を2時間ほど清掃した。 10月、魚の放流会に社員4名が参加し、全体で約500匹のアマゴを河川に放流した。						
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	設備課によるエネルギーデータ管理	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	工場見学のコースに環境関係を紹介するコーナーを常設で設置し、パネル等を用いて環境への取組みを伝えた。平成31年度は872名のお客様が工場見学に訪れた。						
													29~31	運用対策	運転管理	設備課によるユーティリティー設備の運転管理	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	8月に工場周辺の道路の清掃活動を実施。53名の社員が参加し、総延長約16kmの道路を清掃した。また、4,6月にも実施を計画していたが、中止とした。						
													29~31	運用対策	保守及び点検	設備課による保守点検	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	パッケージ変更等が発生した際には、可能な限り自然切替とし、旧在庫を使いきれるようにした。						
													29~31	運用対策	燃焼合理化	空気比の調整	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	汚れが少なく単一素材のビニール類や、一斗缶や機器等の金属類は、分別して有価売却を行った。						
													29~31	運用対策	排熱の回収利用	ホットウェルタンクによる排熱回収	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	生産時に副産物として発生する小豆の皮の飼料化を進め、廃棄物の削減に繋がった。 製造過程で生じる食品ロス対基準年度比114%と増加したが、前年度と比較するとより2%に削減された。						
													29~31	運用対策	抵抗等電気損失防止	自動デマンド調整	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	法律に基づき、対象機器の簡易点検を四半期毎に実施。適切な管理を行った。						
													29	設備導入	熱利用設備	バイソンサイクロンの導入														
													29~31	設備導入	空気調和設備	給気ファン・排気ファンの台数制御														
													29~31	設備導入	空気調和設備	給気ファンのインバータ制御														
													29~31	設備導入	空気調和設備	給気ファン・排気ファンの台数制御														
													29~31	設備導入	空気調和設備	給気ファンのインバータ制御														
													29~30	設備導入	照明設備	LED導入														
													29~31	設備導入	燃料の選択	都市ガスが燃料の小型貫流ボイラーの優先運転。 2019年度に炉筒煙管ボイラーを小型貫流ボイラーに更新														